

# やさいレポート（令和4年11月号）



# レタス



発行日：令和4年11月8日

## 1. 卸売価格の動向

○272円/kg (11月5日)

➢ 年比：122%

○11月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

## 2. 小売価格の動向

○503円/kg (10月全国平均)

➢ 前月比：108%、年比：119%

➢ 東京：161円 (1玉)

➢ 大阪：198円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/19 (前月8/20)

➢ 大阪：4/10 (前月5/10)

(機構調べ)

## 3. 家計消費動向

○164g/人 (9月全国平均)

➢ 前月比：81%

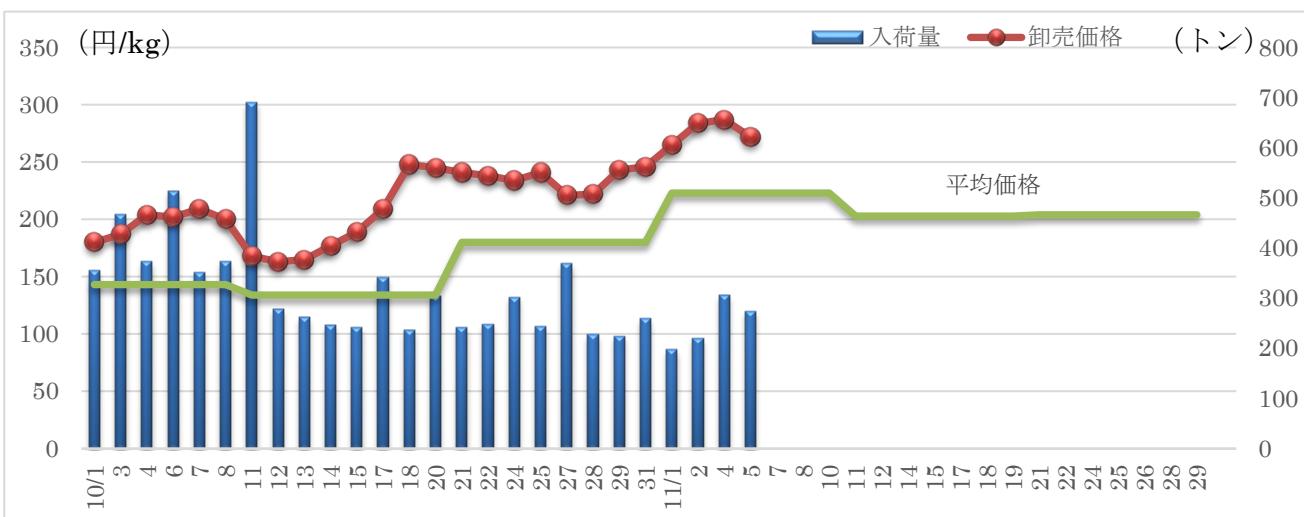
➢ 前年同月比：143%

○2,188g/人 (2021年年間)

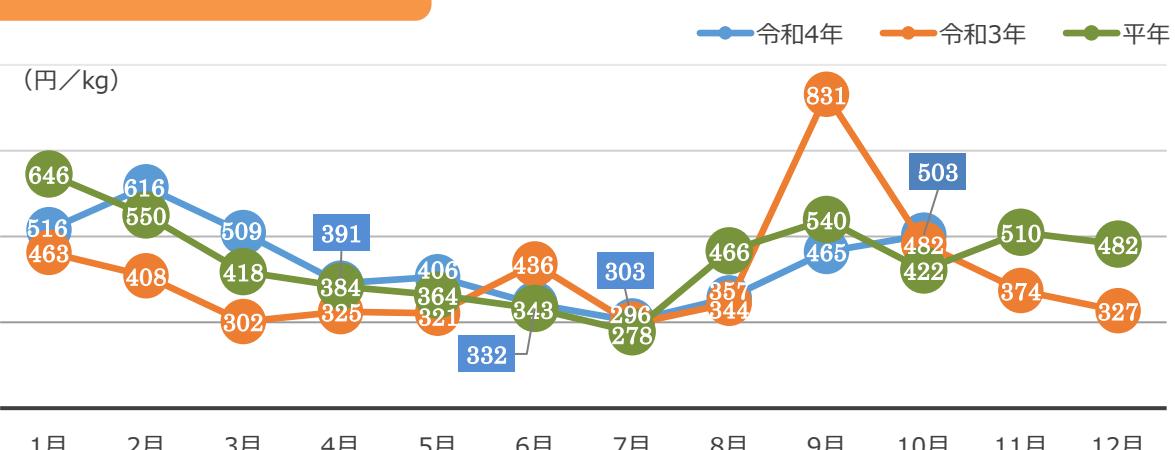
➢ 前年比：102%

(総務省統計局家計調査)

## 4. レタスの卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



## 5. レタスの小売価格の推移



## 6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
茨城県県西 (10/18)	前年並み	やや良～平年並み	平年並み	やや早い
静岡県志太榛原 (10/25)	前年並み	平年並み	平年並み	－
兵庫県淡路島 (10/14)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
香川県観音寺 (10/19)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
福岡県JAみい (10/28)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
長崎県島原雲仙 (10/24)	前年並み	－	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。  
(機構調べ)



茨城県県西：圃場の様子

## 7. 向こう1ヶ月の気象情報（11/5～12/2）

週別の天候				
11/05～11/11				
北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますか、高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。				
11/12～11/18				
		北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わらるでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った空気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
11/19～12/02		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低30 並30 高40% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並40 多30% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>	少30 並40 多30% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>
	太平洋側		少40 並30 多30% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>	少30 並30 多40% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>
東日本	日本海側	低30 並30 高40% (ほぼ平年並の見込み)	少40 並30 多30% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>	少30 並30 多40% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>
	太平洋側		少40 並30 多30% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>	少30 並30 多40% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並30 多30% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>	少30 並30 多40% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>
	太平洋側		少40 並30 多30% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>	少30 並30 多40% <b>(ほぼ平年並の見込み)</b>

(気象庁 1カ月予報)

## 8. 輸入動向（生鮮結球レタス）

○33t (9月輸入量)

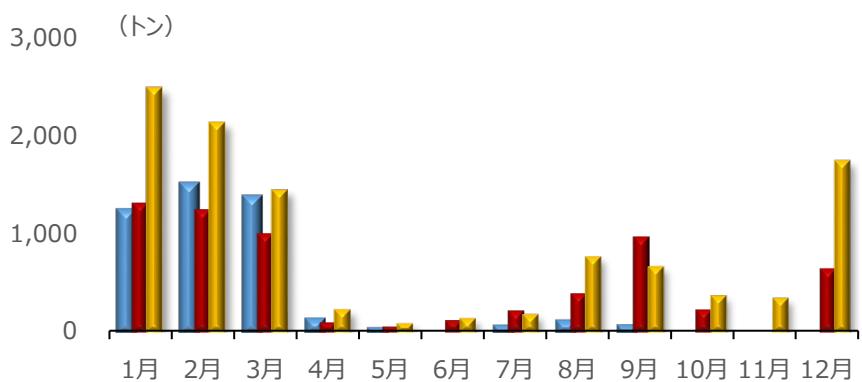
3,000 (トン)

➤ 前年同月比：4%

### ○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 30トン
- 2位 米国 3トン

(財務省貿易統計)



## 9. 一口メモ

10月は、終盤の長野産の入荷量が減少する中、生育の順調な茨城産の入荷が始まったものの、市場入荷量は伸び悩んだことから、価格は高値となりました。

11月は、茨城産が順調に入荷する中、後続の兵庫産、香川産等の入荷も始まるところから、市場入荷量は安定し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>  
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793